

福学オリンピック

寄宿舍から校舎に向かう道沿いにある木々も枯れ葉が舞い始め、朝夕と冷え込む日々が多くなりました。

本校では、10月20日雲一つない秋空の下、体育館・武道場・グラウンドと4つの会場で福学オリンピックを行いました。

福学オリンピックは、「東京オリンピック・パラリンピック2020」に向けた事業の一つとして始めたものです。

「ほんもの」のスポーツに触れ感動を共有する機会や障がいの有無等を超えてスポーツに誰もが心を触れ合う機会を通じて、すべての生徒に笑顔を届けるという願いが込められています。

今年度はコロナ禍の中で、5月に行われるはずの体育祭を中止にしておりましたから、生徒達特に3年生には体育祭に代わる行事として福学オリンピックを行って生徒の皆さんの笑顔が見られることを楽しみにしていました。

ちょうど福岡では10月に入ってから県内の感染者数が少ない数で推移してましたので、このまま減少して行って実施できますようにと願ってました。

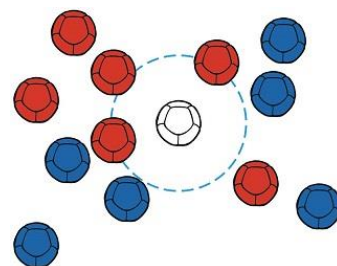
生徒たちは体育の授業等でたくさん練習してましたし、休憩時間には多くの生徒から「校長先生、もうすぐ福学オリンピックですね。」とか「僕は〇〇に出るので応援してください。」といった会話をたくさんしていて、生徒達のやる気モードが伝わってきていました。中止にならず本当に良かったです。

当日、グラウンドゴルフ、フットサル、ポッチャ、ドッジビーなどの種目にエントリーして学年対抗戦として競い合いました。試合ではそれぞれの生徒が真剣に向き合い、躍動する姿、はじける笑顔、チームの仲間とともに励ましあう姿、仲間を応援する姿が見られました。

まさに、青春真ただ中、皆きらきらと輝いていました。

結果は、3年生が総合優勝して最上級生の貫録を示しました。

様々な制限がある中で頑張った生徒達、準備・応援をしてくださった先生方本当にありがとうございました。



校長 牛島 大典